

演奏者プロフィール

中山美紀 Miki NAKAYAMA (ソプラノ)

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程独唱専攻修了。学部卒業時にアカンサス音楽賞及び同声会賞を受賞。第66回全日本学生音楽コンクール東京大会声楽部門大学の部第1位、全国大会第3位。主に歌曲・宗教曲の分野でソリストとして活躍。神奈川県立弥栄高等学校音楽科非常勤講師。バッハ・コレギウム・ジャパン声楽メンバー。第2回スペイン音楽国際コンクール声楽部門最優秀賞受賞。

谷本喜基 Yoshiki TANIMOTO (ピアノ伴奏)

東京藝術大学声楽科卒業。現在、都内を中心に10の合唱団の音楽監督・指導を務める傍ら、アンサンブル歌手、また指揮者、ピアニストとして、ジャンルを問わず幅広く活動している。

野田 智萌香 Tomoka NODA (ピアノ)

東京音楽大学2年。川上昌裕、浅沼和子各氏に師事。第2回スペイン国際コンクール最優秀賞受賞。

野口わかな Wakana NOGUCHI (ヴァイオリン)

東京藝術大学3年在学中。第4回Kジュニア&学生音楽コンクール高校の部第1位及びグランプリ第3位。第4回ユーロアジアヤング国際コンクール高校の部第1位。現在、清水高師氏に師事。第2回スペイン音楽国際コンクール最優秀賞受賞。

千葉葉一郎 Yoichiro CHIBA (ピアノ伴奏)

東京藝術大学音楽学部3年在学中。2014年、第19回フッペル鳥栖ピアノコンクール第2位。2016年、第86回日本音楽コンクール第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。

坪川真理子 Mariko TSUBOKAWA (ギター)

加藤英之、今野有二に師事。東京外国語大学卒業後、スペイン政府の奨学生として渡西、J.アリサ、C.ロス、G.エスタレージャスに師事。サンティアゴ・デ・コンポステラ国際スペイン音楽講習会で「ホアキン・ロドリゴ賞」受賞。マドリッド王立上級音楽院ギター科を日本人女性として初めて卒業(優秀賞受賞)。ソロCD「スペイン幻想」「ラテン幻想」(Bishop Records)は多方面で高く評価された。また、新井伴典・金庸太とのアルバム「ギタートリオ」(HarpoRhythm (アルポリズム)) (現代ギター社)をリリースした他、様々な楽器とのアンサンブルでも活躍している。桐朋学園芸術短期大学、村治昇ギター早期才能教育教室講師。第1回、第2回、第3回スペイン音楽国際コンクール審査員。

ラファエル・ゲーラ Rafael GUERRA (ピアノ)

メキシコ出身。ホルヘ・フェデリコ・オソリオに師事。1985年渡米、マンハッタン・スクール・オブ・ミュージックに於いて、アルカディ・アロノフに師事、学位を取得。オハイオ州立シンシナティ大学修士卒業。ウィリアム・ブラックに師事。ニューオリンズ・ピアノコンクール第1位。ニューヨークのコンサート・アーティスト・ギルドのファイナリスト、サン・アントニオ・ピアノコンクール委嘱作品最優秀賞を受賞。メキシコ・米国を中心に活動。1997年より日本を拠点として、ソロリサイタル、アマデウス・アンサンブルオーケストラ、モーツァルト・アンサンブルオーケストラとの共演、浦川宣也、黒沼ユリ子ら著名演奏家との共演、多方面での意欲的な活動が注目を集める。2008年度、フェリス女学院大学客員教授。第2回、第3回スペイン音楽国際コンクール審査員。

滝澤三枝子 Mieko TAKIZAWA (ピアノ)

国立音楽大学器楽科及び専攻科修士課程卒業。米国メリーランド大学、ウィーン、マドリッドにて研鑽を積む。1995年、ウィーンモダンマスターズ国際演奏家コンクール特別奨励賞(ピアノ部門第2位)を受賞。今までにスペイン・米国・オランダ・メキシコ・グアテマラ・イスラエル・アルゼンチン・ウルグアイ等15ヶ国・2016年アリゾナ州フェニックスでソリストとして招かれ、2003年スペインパブロ・カザルスホールでは磨きぬかれた音色で「ゴイエスカス」を奏でる高い芸術性と評価された。国内では200都市と、2015年王子さくらホールで楽壇デビュー45周年リサイタルを行う実力派ピアニスト。新星日本交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団等とモーツァルト協奏曲を共演。95年マドリッドリサイタルのスペイン国営テレビ、テキサス州FM、マサチューセッツ州FM、オーストリア国営第2ラジオで放映・放送された。アルバムは6枚リリース。長年、国立音楽大学講師を勤めた。一般社団法人日本スペイン音楽文化協会代表理事。スペイン音楽国際コンクール審査委員長。著書に「世界に架けた平和の橋」(サンクチュアリ出版)。スペイン文化に貢献し、2017年スペイン国王陛下訪日にて謁見招待を受ける。